



**地域** 域おこし協力隊は、人口減少・高齢化などが著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、その定住・定着を図り、地域力の維持・強化を目指すための制度です。その地域おこし協力隊として、3月から鬼石地区で活動を始めました。

大学で文化人類学を専攻し、オーストラリアの先住民アボリジニの文化に興味があったことから、1年間ほどオーストラリアでバックパッカーをしました。「パーマカルチャー(有機農業の一種)と現地の

素材にこだわった発酵食品を提供したい



地域おこし協力隊

星野 潤さん(鬼石)

Profile

1982年前橋市生まれ。平成31年3月、地域おこし協力隊に採用される。

人たちのライフスタイルに大きな影響を受けました」と語ります。

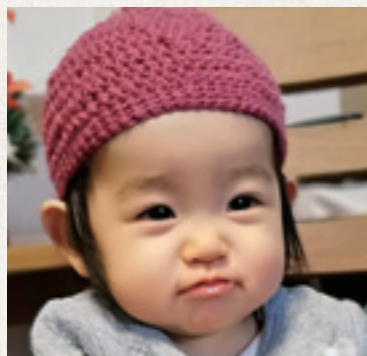
帰国後は、日本全国の有機農家を訪ね、生産者の顔が見える有機栽培の素材を使用し、食の安全に配慮した料理を提供していました。「あるとき、みそを作ってみたくて、それがすごくおいしかったんです。それから米こうじも自分で作るようになりました」と笑います。

「鬼石は田舎だけれども多様性があります。今後もオーガニックにこだわった素材を使った発酵食品の講座や生産・加工・販売に取り組んでいきたい」と将来を見据えています。



古井戸 渚ちゃん  
(3歳9カ月・立石)

いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう♡元気に成長してね!



飯塚 ころちゃん  
(1歳2カ月・森)

産まれて来てくれてありがとう。心の優しい子に育ってね。



金田 壮弘くん  
(4歳・中大塚)

歌をうたうのが大好きなあきちゃん。いつもニコニコしてね。

あなたの家のちびっこを広報で紹介しませんか？

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前・性別・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報聴係(☎0274-2208・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jp)



ちびっこ応募

ちびっこ市民登場

476